

第31回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 平成29年 4月27日（木） 午後4時30分
- 2 開催場所 八女伝統工芸館 会議室
- 3 出席者 出席者総数 10名
委員総数 7名
出席委員（7名） 青木歳男 加藤大輔 荒川真美 吉武信博
酒井裕樹 木下靖之 篠原加代

放送事業者側出席者（3名）小柳幸博 高木祥平
中島直樹

- 4 議題 番組「がまだすワイド801」月曜日版
4月10日（月）12：30～15：00 放送分
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 地域密着型情報番組
- 7 審議内容
- ・男性パーソナリティ二人での放送の為、どちらが話をしているかがわかりにくかった。
 - ・男性二人であるが、暑苦しい感じがなく、爽やかで良かった。
 - ・ゲストの特徴や良さをパーソナリティ二人で引き出していたところが素晴らしかった。
 - ・無理に面白くしようという風に聞こえたのが良くなかったが、トークが脱線しそうな時も一方のパーソナリティが上手くカバーできていた。
 - ・商工会青年部のコーナーは最初締まりがなかったが、徐々に流れがよくなり、内容も良いPRになるので良いと思った。「八女と言えばお茶」だけではなく、いろいろな職種もあるということが伝えられて良い。しかし、他のコーナー（八女っちゃよかとかボイスリレー）と似通っている為、今後質問項目に工夫を凝らすべきである。
 - ・大喜利のコーナーが面白くなかった。リスナーからの投稿が大喜利になっていないもの

に関してはしっかりツッコミを入れたほうが良いと思う。

・メッセージテーマを「花見しましたか」として、地域や季節の話題をしっかりと取り入れていたところが良かった。特に開花情報への流れが素晴らしく、八女市のホームページで開花情報を知ることができるかと伝えたところが良かった。

・地域おこし協力隊のコーナーはゲスト二人を迎え計4人（男性3人、女性1人）であった為、誰が話しているのかがさらにわからなかった。また、仲間内トークのようになってしまう場面があった。しかし、女性の協力隊の話がとても上手だった。協力隊とFM八女の双方の存在価値を表すことができるので良い。コーナーの中で八女市の広報誌の話題を取り上げていたので、市としてもありがたい。

・メッセージ内容で不明点を曖昧にしたままだったが、わからないところはわからないと
言うべきだった。メッセージは一度下読みをしておいたほうが良い。

・全体的に、ゲストを迎えるコーナーは楽しかったが、「なるほど」という相槌が目立った。「なるほど」は否定的にとられることが多いので、違う相槌を、そしてバリエーションをもって行うべきである。ラジオに慣れていないゲストを和ませながら、コーナーを進めていたので、好感が持て、とてもよかった。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 6月21日（水） 午後4時00分

場所 FM八女 会議室

社名	一般財団法人 FM八女
----	-------------